

認定
1.9 (火)

令和5年度 栃木県各農業士に6人が認定
模範的な農業経営などを実践

栃木県公館において農業者に認定された方々が市役所を訪れ、石坂市長と面会しました。これは、地域の農業の発展や青年農業者の育成、農村での男女共同参画の推進などに活躍する方を県が、農業士、女性農業士、名誉農業士として認定しているものです。

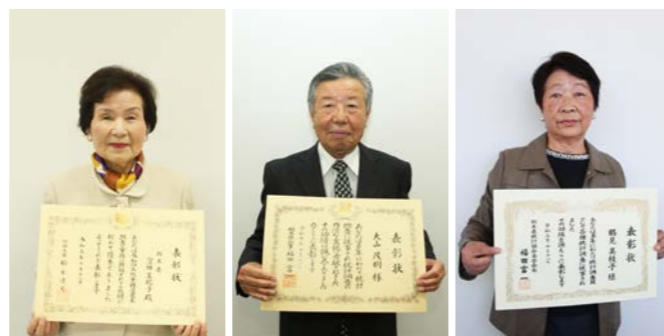
- 栃木県農業士：秋山 洋
- 栃木県女性農業士：横田 サチ子、黒子 典子
- 栃木県名誉農業士：羽石 礼子、石和 弘一、飯山 一男



表彰
11.18 (土)

長年にわたり、さまざまな統計調査に貢献
統計功績者表彰

統計調査員は、行政機関が行う国勢調査などの基幹統計調査において、名簿の作成、調査票の配付・記入依頼・回収など、第一線で重要な役割を担っています。情報保護意識の高まりや生活の多様化等により、調査を行う環境が厳しさを増す中、たゆまぬ努力を重ね、より正確な調査結果が得られています。長年にわたり献身的に尽力された3名の方が、今回表彰されました。



統計功労者総務大臣表彰 (令和4年就業構造基本調査) 窪田美紀子さん
栃木県知事表彰 (統計の日) 大山茂樹さん
栃木県統計協会の名誉会長表彰 鶴見美枝子さん

表彰
12.14 (木)

「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部大臣表彰受賞
朗読ボランティア「ひばりの会」

“ひばりの会”は、昭和57年の設立当初から視覚障がい者の音訳ボランティアとして、市広報等を音訳したテープなどを作成し、視覚障がい者の日常生活に役立つ情報を提供しています。また、視覚障がい者の自立や社会参加への支援、こども発達支援センターで読み聞かせなど、幅広く障がい者を支える活動が評価されました。



左から、齋藤順子さん、津田会長、石坂市長、上原敬子さん、山中教育長

交付式
12.25 (月)

室町時代から地域の人々に親しまれ 市文化財指定
銅造誕生釈迦仏立像 (西郷区)

西郷区で保管されている銅造誕生釈迦仏立像が、真岡市指定文化財に指定され、交付式が行われました。この誕生釈迦仏立像は、室町時代に作られ、西郷第一公民館敷地内の雷神社の別当雷光寺に伝来したものです。釈迦の誕生日である「花まつり」には、地元で灌仏(仏様に甘茶をかける仏教行事)を行うなど、長年にわたり信仰の対象とされています。



左から、清野英雄西郷第一公民館長、石坂市長、海老原悦郎西郷区長



真岡消防署第2係
後列左から、小森俊亮隊員、矢野孝之中隊長、池崎勇哉隊員
前列左から、久保慎次小隊長、仙波翔之隊員、橋本慎吾隊員

活動
11.22 (水)

芳賀地区広域行政事務組合消防本部
火災の季節を前に高所救出訓練

火災が増える時季に備え、建物火災の訓練を実施しました。訓練棟を2階建てアパートと見立て、高齢夫婦が逃げ遅れているケースを想定、1分1秒を争う災害現場同様の緊張感の中、2階から地上に救出し救急隊へ引き継ぐまでの技術を確認しました。訓練では、安全、确实、迅速性の評価を受け、真岡消防署第2係の中隊が最優良中隊として選ばれました。



活動
12.14 (木)

アトランタ五輪金メダリスト中村兼三さん柔道指導
武道の心学ぶ(物部中学校)

全日本柔道連盟が実施している武道授業支援事業として、物部中学校の生徒約90人が中村兼三さんの指導を受けました。柔道の礼法、安全な受け身、固め技や投げ技などを分かりやすく教えていただき、中村さんの迫力のある技に、生徒から歓声が上がりました。柔道の技術だけでなく自他共栄の精神も学び、貴重な体験となりました。

イベント
12.17 (日)

芳賀郡市1市4町 42.195 kmを駆け抜ける
第10回はが路ふれあいマラソン

井頭公園を発着場として“はが路ふれあいマラソン”が4年ぶりに開催され、全国から2,148人が参加しました。赤羽有紀子さんがゲストランナーとして参加し、仮装ランナーも多く見られ、大会を盛り上げました。コース各所では、いちごの配布や吹奏楽の演奏、お囃子などが行われ、ランナーたちは、たくさんの声援を受け笑顔でゴールしていました。



イベント
12.23 (土)

真岡のいちごでクリスマス彩る
いちご収穫体験&ケーキ作り

いちご狩りとケーキ作りを組み合わせた体験企画が開催され、親子など6組が参加しました。はじめに、いちごハウスで生産者の方に教わりながら真っ赤に熟したいちごを丁寧に摘み取りました。

その後、収穫したいちごでケーキを作り、いちごたっぷりの素敵なクリスマスケーキが仕上がりました。

